

【中部経済産業局】デジタル人材マッチングイベント プロジェクトシート

プロジェクトタイトル	社内全体へのDX推進に向けた、キックオフ支援 ～意識改革と実務改善を通じて新たな価値創造へ～
企業名	株式会社成田製作所

企業からのメッセージ	<p>弊社は、これまで紙文化とハンコを前提とした業務慣行の中で事業を運営してきました。しかし、不確実性の高い社会情勢に対応するために変革を進めることが必要と考えています。まずは脱ハンコ・脱紙というスモールスタートで第一歩を踏み出し、組織全体の意識と規定から変えていこうと考えています。これまでは生産部門に積極的な投資を行っていましたが、間接部門への投資はまだまだ必要と考えています。</p> <p>弊社の取組はまさにこれからと言えます。</p> <p>まずはDXの第一歩を踏み出すためにデジタルツール活用によるスモールスタートに着手したいと考えております。このためには経営層の理解を得る必要があります。</p> <p>スモールスタートによる成功体験を重ね、従業員にデジタルの利便性を体感してもらうことで、社内の誰もがデジタル化をメリットのあるものとして理解してもらい、全社的なDXを推進していきたいと考えています。</p>
------------	---

募集要項

事業課題	<p>現在、社内には旧来の紙とハンコに代表される業務プロセスが根強く残り、意識改革が進んでいません。DX推進は電算課に一任されており、会社全体が自らの課題として捉える機運が不足しています。人員面では、中間層の人材が欠けており、新しい業務への着手が困難な状況が続いています。また、現場には「本当に役立つのか」という疑問の声が散見され、IT機器の不足もあって、電子化への道のりは容易ではありません。間接部門への投資やデータ活用の価値が十分に認識されていないことも挙げられます。</p> <p>このような状況下では、DX推進に不可欠な当事者意識とデジタル技術への理解を全社的に高めることが求められています。</p>
企業が目指す姿	<p>DX推進タスクフォースを設置し、専門的な知見を持つ外部人材の活用によって、必要な施策・予算・効果を明確化しながら段階的に拡大していくことを目指します。</p> <p>最終的には経営層から現場まで、各部門が主体的に改善を行う風土を定着させ、すべての職位・層がDXを自分事として捉える組織文化を築きます。その中で、間接部門と現場の双方が、ツールやデータを効果的に活用し、業務効率・生産性を着実に高めていく未来を描いています。</p>
副業・兼業人材に期待する成果	<p>■経営層に向けた「DX推進ロードマップ」プレゼンテーション</p> <p>DX推進を本格稼働に導くために以下の相談や支援をいただける方を募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓社内の課題抽出 ✓現状のデータ管理・取得状況確認 ✓DXを通じて目指す姿の再検討支援 ✓DXを通じて弊社が得られるベネフィットの検討支援 ✓経営層にプレゼンテーションする「DX推進ロードマップ」最終稿の作製 ✓経営層へのプレゼンテーションのサポート（中小企業においてDXが必要な理由の説明） <p>弊社のDX推進を指導するためには、経営層の理解が必要不可欠です。この理解を得るためには、「わが社にDXが必要な理由」を整理する必要があります。この理由を整理するうえでは社内の課題抽出、現状のデータ状況、DXを通じて目指す姿の再検討、DXを通じて得られるメリットの検討が必要です。</p> <p>これまでも中部経済産業局が主催するワークショップで検討を進めてきましたが、改めて外部の知見をもとに再整理・プランとしての編集が必要と考えています。</p> <p>この「わが社にDXが必要な理由」をもとに経営層への説明を行い、プロジェクトの本格稼働を行う予定です。</p> <p>弊社がDX推進を行うための、プロジェクト立ち上げメンバー（サポーター）を募集します。</p> <p>長期的には本プロジェクトで重視している、社内全体がDX推進を「自分事」として捉え、主体的に変革へ取り組む意識の醸成を実現し、経営層・管理職・現場作業者を含む全社員が、組織を横断して新しい価値創造に関わる組織を構築したいと考えています。</p> <p>初動を軌道にのせ、少しずつ成功体験を積み重ねながら長期的にとともに取り組む方とマッチングしたいと考えています。</p>
求めるスキル（スペック）	<p>■人材タイプ「提案型伴走支援」</p> <p>DX推進における知見および支援経験を有する方を募集しています。</p> <p>組織内外にわたる人材とのコミュニケーションが得意で、現場の不安や経営層の懸念を汲み取りながら課題を整理し、優先度をつけて実行できる方を求めています。コスト・効果をわかりやすく数字で示し、経営者の投資判断を支援できる分析力、現場が納得する運用モデルを提案できる応用力、そして段階的な試行と改善を受け入れる柔軟性を重視します。さらに、変革への抵抗感を和らげ、スモールスタートで成果を積み上げるプロセスをリードし、組織全体が成長できるような伴走型の支援を求めています。</p>
成果・進捗確認方法	<p>・月2～4回程度のミーティング（経営層へのプレゼンテーションまで）</p> <p>※原則オンラインを想定しますが、現地確認や経営層への説明・社内定例会議への参加の場合は現地にお越しいただく事を希望しています。</p> <p>・標準コミュニケーションツール（teams、zoom、google meetなど）</p>
現地対応場所	<p>名古屋市熱田区の本社オフィス（名古屋市熱田区花表町20番12号）</p> <p>名鉄 神宮前駅(東口)より徒歩5分、地下鉄 熱田神宮伝馬町駅(2番出口)より徒歩10分</p> <p>自動車での来社も可（来客用駐車場有）</p>
待遇(報酬・委託料)	<p>・時給換算で6000円～1万円 ※応相談</p> <p>・交通費別途支給 ※原則オンライン</p>